

磐田版おせっかい事例集



中小企業の
皆さまへの
おせっかい



目 次

〔磐田版おせっかいとは〕	P 02
〔おせっかい事例が100件超えました！〕	P 03
〔事例〕	
おせっかい事例NO1 Win-Win なアイデアで販路獲得・利用者拡大	P 04
おせっかい事例NO2 異色のコラボで世にないギフト商品を開発	P 06
おせっかい事例NO3 技術を活かした新商品を県外、そして海外へ	P 08

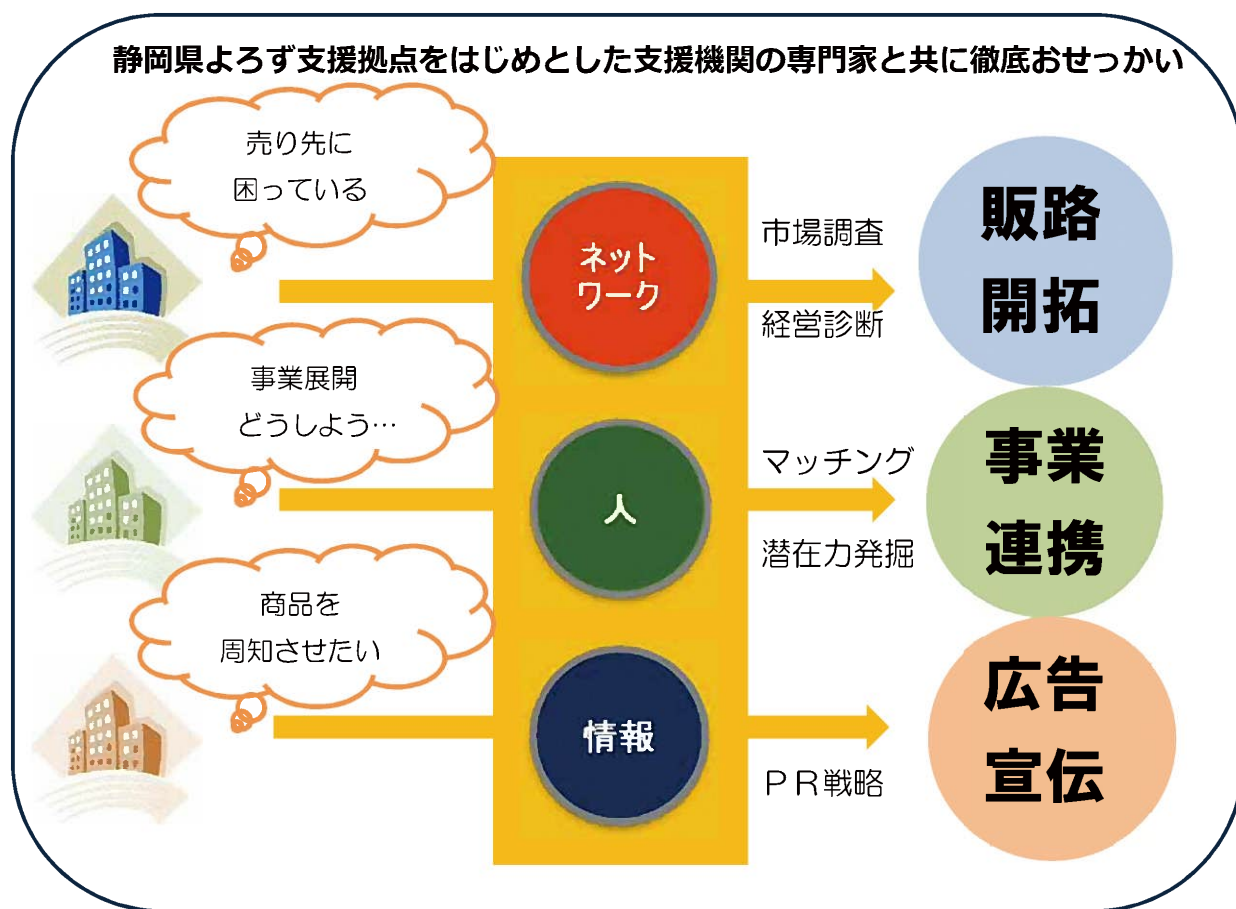
磐田版おせっかいとは



磐田市では、地域経済の活性化を目的に、やる気ある市内中小企業のお悩みごとや問題解決に向けた「おせっかい」事業を始めています。

企業の皆さんを市職員が訪問し、課題やニーズを伺い、支援機関の専門家と徹底的におせっかいをし、お悩みごと解決に向けたお手伝いをしています。

- 対象 市内事業所の皆さま
- 活動内容 課題解決に向けたアドバイス、情報提供、販路開拓、マッチングなど



おせっかい事例が100件を超えました！

おせっかいの延べ事例数 101件（平成30年2月末時点）

NO	項目	具体例	件数
1	販路開拓	新たな販路の開拓	51件
2	事業連携	連携による新商品開発やイベント開催	24件
3	広告宣伝	報道機関への情報提供	6件
4	その他	専門機関などへの紹介	20件

101件！



支援機関の専門家に聞きました



静岡県よろず支援拠点
コーディネーター
山堀圭太郎氏 秋田満彦氏

静岡県よろず支援拠点は、中小企業庁が全国に設置した中小企業・小規模事業者向けの無料の経営相談所で、袋井商工会議所にサテライトオフィスがあります。販路開拓から、経営計画、現場改善など、事業者の課題解決に最適な専門家を紹介しています。山堀コーディネーターは、県内外の企業とのマッチングも得意としています。

磐田市の積極的な動きのおかげで、このおせっかいな活動が実を結び、多くの事例を生み出しています。このような連携事例は、全国的にも珍しく良い事例ではないでしょうか。

この事例集を見ていただき、少しでも関心を持っていただけたら、ぜひ、産業政策課へご連絡ください。

市職員が直ぐにおせっかいを焼きに伺いますよ！

企業訪問だけに終わらない おせっかい！

写真は、磐田市等主催のおせっかいな広域マッチング「異業種交流会」の様子。参加者は、東は東京都、西は愛知県から幅広い業種が集まりました。法被を着た職員が参加者の皆さんのマッチングを促進します。



Win-Win なアイデアで 販路獲得・利用者拡大

強みを活かした製品開発を模索する中で、
市内施設と連携し、オリジナルグッズを開発しました。

【事業所概要】

レーザー工房 イサーム

代表者：清水 勇

住 所：磐田市見付中川町 5049 - 5

連絡先：090 - 3447 - 9299（直通）

E-mail：isaem@rx.tnc.ne.jp

ホームページ：http://www.isaem.info



【お悩みごと】 精密な木工製品を製作できる強みを活かした製品開発と販路開拓

磐田版おせっかいのながれ > > > > > > >

販路
開拓

事業
連携

広告
宣伝

提案1 受託製造を主眼に置いた販路開拓

磐田市主催「がんばる農商工業者の異業種交流会」への参加を提案し、市内外の事業者とマッチングを行った結果、商談成立。
オリジナル商品製作の受注を受けました。

提案2 オリジナル商品に関心のある パートナーを見つける

「磐田市竜洋昆虫自然観察公園」と情報交換する中で、園の目玉となるオリジナル商品のニーズを掴みました。
そこで、ここでしか買えないオリジナルグッズを連携して製作することになりました。

事業者に聞きました



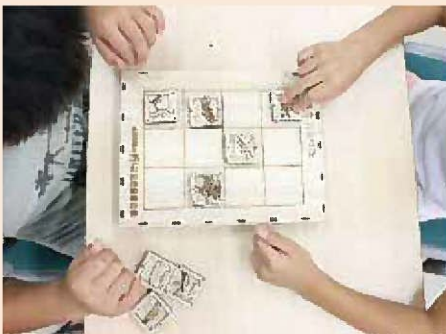
昆虫公園スタッフ 北野伸雄氏
イサーム 清水勇氏

イサーム 清水勇氏

私は、物をつくる専門で、アピールや販路拡大は得意分野ではありませんでした。売れる、売れないの判断は難しいですが、マッチング力のある市への相談をきっかけに、実際に売れる新商品を開発することができました。

昆虫公園スタッフ 北野伸雄氏

今回のコラボをするまでは、園の目玉となるオリジナルグッズはありませんでした。自分たちだけでは出来なかったことがコラボを通じて実現することが分かり、新たな集客につながりました。



むしとりしょうぎ



昆虫公園オリジナル木製ストラップ (ガチャガチャ1回 300円)



> > > > > > 磐田版おせっかいのながれ

提案3 コラボイベントで集客！ 報道機関への話題提供！！



オリジナルグッズを活用したPRコラボイベントを提案。
結果、多くの子どもたちが「むしとりしょうぎ」を体験し、楽しみました。開催に合わせ、ガチャガチャ用オリジナルストラップを製作・販売することになりました。
当日は、地元新聞社に取り上げていただきました。

現在、「むしとりしょうぎ」の販売に向けて準備中。
ガチャガチャ商品もシリーズ化され、続々と新しいアイテムが増えていきます。

異色のコラボで 世にないギフト商品を開発

自社の名前にちなんだ商品を作りたい。
そんな思いを市内中小企業とのコラボでカタチにし、
素敵なギフトセットが誕生しました。

【事業所概要】

さじかげん

代表者：永田 絢子

住 所：磐田市向笠新屋 307

連絡先：0538-38-0995

ホームページ：<http://sajikagen.hamazo.tv/>



【お悩みごと】今後の経営戦略。自社の名を活かした新たな商品開発をし、現状を打破したい！

磐田版おせっかいのながれ > > > > > >

事業
連携

広告
宣伝

販路
開拓

提案1 世に無いギフトセット開発を提案

事業者の強みは、生産農家のこだわりと愛情が詰まった未利用素材の魅力を引き出すジャムを製造すること。

そこで、「楽器のまち」の特徴を活かしたコンセプトで、「さじかげん」ジャム専用スプーンと季節のジャムのギフトセット開発を提案。



提案2 ピアノ部品を製造する市内事業者とのマッチングを提案

ピアノ部品を製造する「鈴春工業㈱」とのマッチングを行いました。

そこで、製造過程で発生する端材を有効活用したジャム専用スプーンを共同で開発、新たに音符の形をしたスプーンとして生まれ変わりました。

事業者に聞きました



さじかげん
永田 絢子氏

個人事業でご縁も何もない状態のところから、おせっかいを焼いていただき、いろいろなご縁をいただいています。産業政策課は、市内外の会社さんの活動状況を把握されており、相談時のレスポンスが何よりも早く、素晴らしいと思います。

また、活動や思いを共有して下さり、共に考えて頂けるので、掛け算の力が発揮できるのが磐田市のおせっかい事業です。私は継続しておせっかいを焼いてもらいたいと思っています。(笑)

ぜひ、皆様に強くお勧めしたいです。



鈴春工業(株)
取締役製造部部长
長友 尊氏(右)
製造部開発課課長
野田知寛氏(左)

当初、お話を頂いた時には、正直「先が見えないトンネル」、それが試行錯誤の末、形になり、商品として販売され、TVや新聞に取材までされるとは全く思っていませんでした。また、行政がこんなに熱く踏み込むのは全くの想定外でしたが、ありがたい存在になりました。

依頼先の言われたとおりに正確に早くつくことに慣れていた自社にとっては、初の取組みでしたが、社員達が積極的に挑戦しただけでなく、今は新展開も考えるなど良い刺激になっています。

「何かしたいけど、どうしたらよいか分からない」企業の皆さまにとっても、市の応援は新たな展開につながるかもしれません。

> > > > > > > 磐田版おせっかいのながれ



提案3 音楽関係の事業者とマッチング、報道機関へ話題提供！

「浜松市楽器博物館内ミュージアムショップ」とマッチングを行い、期間限定で同商品の取扱が決定。一連の流れを報道機関へ情報提供。新聞社やテレビの取材が追い風となり、当初の販売目標を上回る結果になりました。

現在、新たな販路も開拓中。

この他、お茶や野菜を活用したジャムにチャレンジし、商品開発で提携したいとの引き合いがあるなど、今後の展開が期待されます。

技術を活かした新商品を 県外、そして海外へ

従来の工業用バネ専業からの脱却を目指す同社は、加工技術を活かしたデザイン性の高いオリジナル雑貨を開発。ターゲットを絞ったマッチングで、販路先を拡大した。

【事業所概要】

遠州スプリング(有)

代表者：栗屋紘介

住 所：静岡県磐田市南平松 10-9

連絡先：0538-66-2354

ホームページ：<http://www.spring-spring.jp/index.html>



【お悩みごと】 新商品のマーケティングと販路開拓手法

磐田版おせっかいのながれ > > > > > > >

販路
開拓

広告
宣伝

提案1 ターゲットを絞ったマッチング

デザイン性の高さで金沢21世紀美術館ミュージアムショップでの販売実績をもって、市内外の事業者とマッチングを行いました。その結果、「磐田市新造形創造館」と首都圏の商業施設内店舗での取扱が決まりました。



事業者に聞きました



遠州スプリング(有)
代表取締役 栗屋紘介氏

製品を作ることは誰でもできることですが、その後販売すること、認知度を上げていくこと、ブランド力をつけていくことがとても難しいと感じています。

とても親身になって相談にのっていただき、マッチング先もご紹介いただきました。担当者の方の人脈の広さ、信頼関係を感じました。



アロマディフューザー「SPRING FOREST」



花瓶「SPRING VASE」



小物入れ「SPRING POT」



磐田版おせっかいのながれ

提案2 報道機関への効果的な話題提供！！

「磐田市新造形創造館」の展示販売がスタートする際に報道機関へ情報提供した結果、地元新聞社に取り上げて頂きました。

その後、切り口を変えて、テレビ局へも情報提供、放映されたことで、メディアに載り、宣伝になりました。



その後、新たな商品もリリースされ、展示会等の出展により、販路も拡大されています。

今後は、海外での販売も視野に入れた積極的な展開に更なる成長が期待されます。

おせっかいのご用命は・・・

磐田市 産業部 産業政策課

〒438-8601 磐田市 国府台 3 - 1

TEL : 0538-37-4904 FAX : 0538-37-5013

E-mail:sangyo@city.iwata.lg.jp